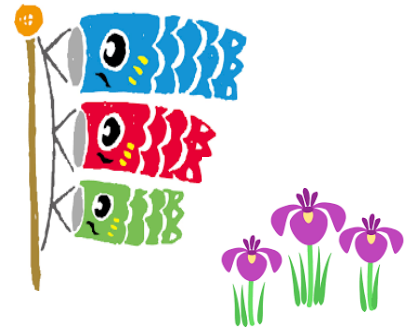




図書館 ニュース

お元気ですか？



令和6年5月号
香南中図書館発行

風薫る5月、みなさん、心身ともに元気ですか？
4月の本の貸し出し冊数をお知らせします。
1年生 142冊・2年生 36冊・3年生 27冊合計 205冊、平均 1.2冊となりました。










県内中学生の読書「10分未満」が半数超え

4月22日の四国新聞の記事によると、23年度に行った香川県内の中学校66校の2年生を対象に読書時間を調査した結果「1日10分未満」の中学生が13.2%、授業以外で平日に読書を「全くしていない」中学生は、39.4%、合わせると52.6%となり過半数を上回っています。過去の調査結果と比較して、読書時間は年々短くなっている、とのことです。

読書のいいところ



図書室に来てくれた人たちに、読書の良さを聞いてみました。

-  本の中の登場人物の気持ちを理解し、心が揺さぶられる。
-  教科書以外での漢字や言葉を知ることができる。
-  新しい情報や知識を得ることができ、視野が広がる。
-  スポーツやお料理など生活に役立てることができる。
-  内容をイメージすることで、読解力が身につく。
-  気分のリフレッシュ効果があり、現実逃避もできる。
-  図書館の本は、無料で読める。
-  集中力をつけたり、伸ばしたりできる。
-  静かな時間、一人の世界。



ぜひ、いいこといっぱいの読書を意識して取り組んでみましょう。

「1日0分」の壁を越えよう！

がんばろう体育祭！

～体育祭に向けての応援本～
走り方やバトンパスのコツを解説している本
熱中症やけがをした時の応急処置の本
慢性的な疲れをとる生活術の本

『熱中症』

正しい予防法を
知って、最後まで
体育祭を楽しもう

『自分を操る超集中力』

Daigo/著
疲れをリセットする
回復法とは。

本の知識はあなどれない！本の知識を活かして心も体も準備万端で体育祭に臨んでください。

『とっておきスポーツ上達ドリル』

早く走るための
方法やポイント。

『脳の疲れがとれる生活術』

有田秀穂/著

心と体の疲れがスーッと消える10の習慣

『スポーツ栄養学』

鈴木志保子/著
競技力向上に向けて、
効果的な栄養・食事を
提案しています。

『体幹力を上げるコアトレーニング』

木場克己/著
体幹力を上げて、
けがを防ごう。

スポーツがテーマのお話



「一瞬の風になれ」 1～3巻 佐藤多佳子著

ただ、走りたい！天才的なスプリンターの幼なじみと入った陸上部での青春小説。

「カゼヲキル」 1～3巻 増田明美著

アスリートとして目覚めた中学2年の女の子の成長。

「時速47メートルの疾走」 吉野万理子著

舞台は体育祭。主人公の4人が、中学生たちの“弱さ”と“本音”を語るストーリー。

「白をつなぐ」 まはら三桃著

都道府県対抗男子駅伝。出場する中学生から社会人までの世代の違う選手たちが、それぞれの思いを胸に、たすきをつないで走る姿が描かれる。

「小説 弱虫ペダル」 渡辺航著

運動苦手、アニメ大好きな主人公が自転車競技部に入ってインターハイを目指す。彼を頑張らせた思いとは・・・

「あと少し、もう少し」 瀬尾まいこ著

寄せ集めのメンバーと頼りない先生のもとで、駅伝にのぞむ中学生たちの最後の熱い夏を描く青春小説。

